自立生活支援を考える会

第８回

12 月 1 日（日）　13:30～17:00

多摩市ボランティアセンター永山分室

〒206-0025　東京都多摩市 永山３－９　東永山複合施設
042-373-6642
二次会（飲み会）もやります！

知的障害当事者の自立生活が、各地で徐々に実現されつつあります。
どのような生活を送るのかは、その人それぞれのことです。
けれど、自立生活を支援するというときに出てくる課題は、どこか似ています。家探し、支給量の確保、お金の管理のこと、ヘルパーの連携のこと、本人の意思や思いをどう活かしていくかということ、近隣住民との関係、などなど。
さまざまな地域でそれぞれに自立生活支援に取り組んでいる人たちと、情報や思いを交換しませんか。そうすることで、いま目前にある課題にどう取り組むか、大事な示唆が得られるのではないでしょうか。

第８回は、「重度訪問介護の対象拡大をどうもっていくか？」の続きです。でも今度は、制度や運動の話より、実際に長時間介護する側の視点から考えたいと思ってます。…が、司会については絶賛悩み中。

- また話題提供をお願いしようと思っています。今回は、たこの木クラブの横田彰敏さんに、「長時間の介護をするとは？」ということでお話しいただきます。
- 長時間介護は、その人の生活に合わせて必要なことができるから、短時間の介護とは違う試みがたくさんできる…としたら、それは何だろう？
- でも長時間１対１でいれば、お互いにしんどくもなる。そこをどうするか、どう考えるか？
- どこまでが提案で、どこまでが指示なのか？　管理と支援は表裏一体だけど、そこで何をどう考える？

日頃の悩みや考えを、お互いに出し合い、次につながる材料を持って帰ることのできる場を目指しています。ぜひご参加ください！！

文責：三井さよ　　連絡先：たこの木クラブ（042-389-1378）